

## 2014年度法人事業報告

2015年5月25日(月)

### 1. 本部体制及び財政の確立

- \* 経営会議を定期的に開催し(2週に1度を基本に)法人及び各施設の課題等を整理し、評議会、理事会に提案してきた。
- \* 専任の本部職員を2名配置し、各施設の給与と会計業務をおこなってきた。各施設間との会計業務の調整をおこない、各施設も事務体制を確立しながら円滑な業務ができるよう努力してきた。
- \* 法人本部を世田谷区に移動し、より自立した運営ができるようにしてきた。
- \* 法人内に多摩市永山学童クラブ受託に向けての委員会を設置し準備をすすめ、受託することができた。
- \* 当面の課題におわれ情勢学習及び中期計画についても行うことが出来なかった。

### 2. 賃金、諸規定について

- \* 職員採用は、法人として統一の求人表を作成し各関係機関に届け、施設人事についても理事が人事選考会議に出席してきた。
- \* 再構築委員会を中心に常勤職員、非常勤職員、短時間職員の就業規則、給与規定等を新たに作成し、労働組合との協議をすすめてきた。

### 3. 新会計への移行について

- \* 税理士の力も借り、社会福祉法人新会計基準に移行した。

### 4. 研修および、情報交流の促進について

- \* 研修委員会を中心に新入職員研修を実施してきた。参加者した職員は法人の理念等も施設間の交流も1日だが実施することができた。
- \* 評議員、理事研修は実施することができなかった。
- \* 経営会議議事録の公開等、法人内情報交流は徐々に進めてくれた。
- \* 保育園長会議、学童クラブ施設長会議は定期的を実施することが出来た。